

ちょこつとマーケット

(先進国国債利回り・為替)

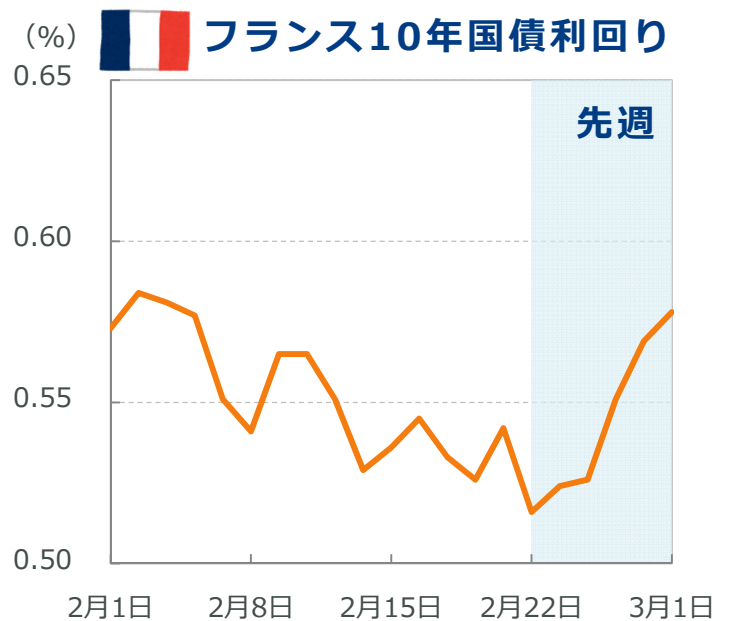
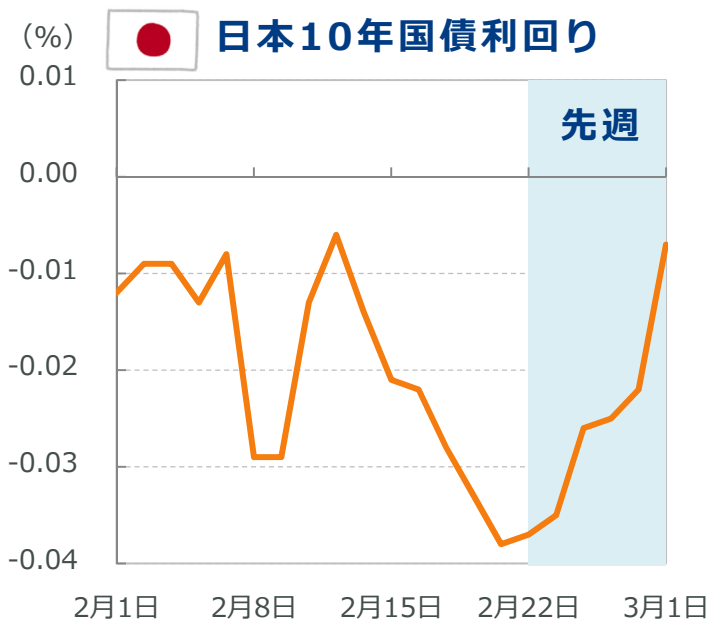
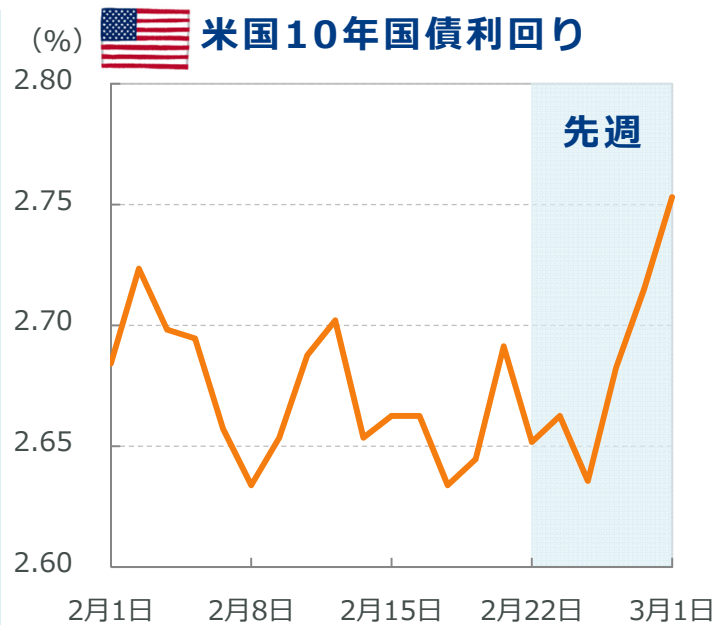
POINT 先進国国債利回り

※データ期間は2019年2月1日から2019年3月1日（日次）

【2019年2月25日～2019年3月1日】

各国債売られ利回りは上昇

- ◆テクノロジー銘柄の好材料を背景とする米株高や米中通商合意期待などから投資家のリスクセンチメントが改善し、米国債は売りが優勢となりました。
- ◆日銀の国債買い入れオペ方針が長期債の減額を示唆する内容となったことで市場の需給が緩むとの見方が広がり、日本国債利回りは約2週間ぶりの水準に上昇しました。
- ◆英国の欧州連合（EU）離脱延期の観測などを背景に欧州債利回りも上昇しました。



出所：Bloomberg 1/2

■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。



資産運用のベストパートナー、だいわすみぎん

大和住銀投信投資顧問

Daikin SB Investments

大和住銀投信投資顧問株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長金商第 353 号
 加入協会 一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

ちょこつとマーケット

(先進国国債利回り・為替)

POINT  **為替**

※データ期間は2019年2月1日から2019年3月1日（日次）

【2019年2月25日～2019年3月1日】

円が全面安

- ◆米長期金利の上昇や好調な米GDPが米ドルの追い風となり、リスク選好の円売りが進みました。
- ◆良好な独雇用統計やユーロ圏製造業PMI（確報値）の上方修正などが好感され、ユーロは買いが優勢となり、円は対ユーロで下落しました。
- ◆豪州の設備投資関連指標が市場予想を上回ったことなどから豪ドルは週間で小幅に上昇し、円は対豪ドルで下落しました。

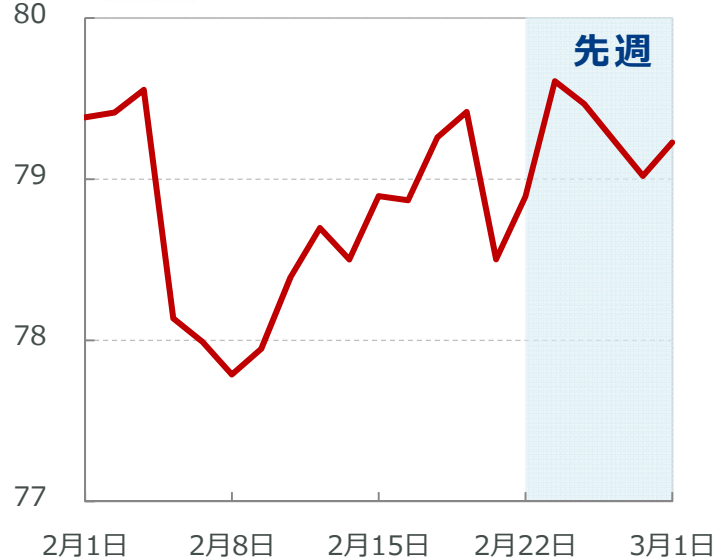
(円)  **米ドル円**



(円)  **ユーロ円**



(円)  **豪ドル円**



出所：Bloomberg **2/2**

■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。



資産運用のベストパートナー、だいわすみぎん

大和住銀投信投資顧問

Daikin SB Investments

大和住銀投信投資顧問株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長金商第 353 号
 加入協会 一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会